

平成29年度の重点課題

○1年間指導を行った2学年では良い結果が出たが、1・3学年は今年度から授業を持ったのでまだまだ指導が不十分なので日々の授業で取り組みを行っていきたい。  
 ○握力では、補強運動や課題意識の意識付けが不十分であったため、女子が全学年で平均を越えることができなかった。  
 ○ハンドボール投げでは、投げ方指導が十分に出来ていないので、ウォーミングアップに入れられるものを考えていきたい。  
 ○上体起こしでは、1年間の授業を通して腹直筋を鍛えていこうと思う。

上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項

○1年間の保健体育の授業を通して、基礎体力の向上、効率的な体の動かし方を全単元で意識的に行っていく。また、思考する時間と運動する時間をバランス良く入れていき、絶対的な運動量の確保をした。  
 ○握力ではグーパー運動を入れながら、課題意識の意識付けを行い、体全体を使った計測方法の指導を行った。  
 ○ハンドボール投げでは、投げる方向やボールを持っていない方の腕の動きを意識させた。  
 ○上体起こしでは、準備運動時の腹筋運動などの十分な取り組みを行えなかった。

平成30年度新体カテストの結果(県平均値(平成29年度)・全国平均値(平成28年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	25.29	24.39	44.87	52.19	78.74		8.26	183.00	19.95	40.72	第1学年	24.28	21.09	47.20	48.88	48.81		8.83	175.63	12.52	49.76
第2学年	29.95	28.32	56.15	54.35	96.76		7.77	206.47	22.59	48.88	第2学年	25.15	24.46	54.11	50.63	65.63		8.71	177.85	14.44	55.08
第3学年	36.88	29.88	56.03	60.11	106.52		7.28	213.77	25.68	56.07	第3学年	28.66	26.00	55.88	52.15	64.31		8.36	179.12	17.36	61.56

県平均値かつ全国平均値未満

平成30年度新体カテストの結果(県平均値(平成30年度)・全国平均値(平成29年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	25.29	24.39	44.87	52.19	78.74		8.26	183.00	19.95	40.72	第1学年	24.28	21.09	47.20	48.88	48.81		8.83	175.63	12.52	49.76
第2学年	29.95	28.32	56.15	54.35	96.76		7.77	206.47	22.59	48.88	第2学年	25.15	24.46	54.11	50.63	65.63		8.71	177.85	14.44	55.08
第3学年	36.88	29.88	56.03	60.11	106.52		7.28	213.77	25.68	56.07	第3学年	28.66	26.00	55.88	52.15	64.31		8.36	179.12	17.36	61.56

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題

○上体起こしでは、1学年女子と男子の全学年において平均値を越えることができなかった。理由としては、準備運動時の腹筋運動などの十分な取り組みを行えなかったことが考えられる。  
 ○2学年女子50m走では、越える力がありながら平均値を下回った。理由としては、自信のなさや走り方への課題が考えられる。  
 ○怪我等でテストを受けていない生徒への授業への復帰、体力の回復を考える必要がある。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

○上体起こしでは、昨年度も良い結果ではなかったにもかかわらず、具体的な取り組みを行うことができなかったため、今年度は準備運動に効率的に腹直筋を鍛える補強運動を取り入れていきたい。また、生徒にも課題意識を持たせて、腹直筋を意識して運動させることで効果を高めていきたい。  
 ○2学年女子50m走では、効率的な走り方を継続的に行うことと、単純なダッシュ動作を全単元通して意識させていきたい。また、50m走への自信を持たせるために、何度も練習で計測を行っていききたい。  
 ○体育以外での怪我等での見学が多かったため、怪我をしないための体作りの方法を指導するとともに、体育に復帰した際に徐々に動いていくように声かけを行う。  
 ○1学年女子の20mシャトルランに関しては、冬場の駅伝練習を継続的に行っていくことで、全

平成31年度の目標値

○昨年度に引き続き、2、3学年男女共に、全種目において県平均値かつ全国平均値を越える。